

## マラヤ大学予備教育センターでの待遇等（2026年度）

1. 身分 マラヤ大学予備教育センター 日本人教科教員
2. 契約期間 2年間
3. 給与
 

|     |               |
|-----|---------------|
| 1年目 | RM 5,000.00/月 |
| 2年目 | RM 5,225.00/月 |
4. 手当①
 

|      |          |      |          |
|------|----------|------|----------|
| 公務手当 | RM 300/月 | 住居手当 | RM 300/月 |
| 物価手当 | RM 300/月 |      |          |

マレーシア就労 VISA Category B への適応のため、上記手当は本給に組み込まれている。  
 ※3. 4. については、文部科学省から支給される在勤手当から差し引かれる。
5. 手当② 就任手当 給与1月相当(就任時のみ)、離任手当 給与1月相当(離任時のみ)
6. 渡航費
 

[赴任時]

  - i) 成田空港までの交通費（エコノミー航空賃、鉄道普通運賃およびタクシー代）
  - ii) 教員および同伴家族（配偶者・16歳以下の未婚の子）の成田ークアラルンプール間の航空賃（但し、同伴家族は継続して6ヶ月以上滞在するものとし、5人分の料金を上限とする）
  - iii) クアラルンプール国際空港からホテルまでのタクシー代（迎いの交通手段がない場合）

[離任時]

  - i) 住居からクアラルンプール国際空港までのタクシー代（交通手段がない場合）
  - ii) 教員及び同伴家族の航空賃（赴任時に同じ）
  - iii) 日本国内の国際空港から住居までの交通費（エコノミー航空賃、鉄道普通運賃およびタクシー代）
7. 荷物輸送費（請求書原本の提出が必要）
 

[赴任時]

  - i) 航空便による別送荷物（日本の住居からマレーシアの住居まで）  
教員 20 kg, 配偶者 20 kg, 子 10 kg（上限 30 kg）まで
  - ii) 船便による別送荷物（日本の住居からマレーシアの住居まで）  
50立方フィートまで（約1.5立方メートル）

[離任時] 基本的に赴任時に同じ
8. 宿泊費および食事代
 

[赴任時]

  - i) マレーシア出発前日(1泊)のホテル(日本)での宿泊費、および食事代1人あたり RM 45 まで（要領収書）
  - ii) マレーシア到着後大学が手配するホテル(KL)での3泊の宿泊費および食事代1人 RM45 まで（食事はコチネットブレックファスト、昼食、夕食が対象。大学指定のレストランに限る。豚肉アルコール類は禁止）

[離任時]

  - i) 日本出発前日(1泊)のホテル(KL)での宿泊費および食事代(赴任時に同じ、豚肉アルコール類は禁止)
  - ii) 日本到着後のホテル(日本)での1泊の宿泊費および大学が認める範囲の食事代（要領収書）
9. 休暇等
  - i) 有給休暇 25日 / 年（1月～12月）
  - ii) ホームリーブ
 

1年間の業務終了後、2年間の勤務に対し、最大1ヶ月間の帰国のための休暇が取得できる。原則として、23ヶ月経過後に、日本に帰国する日の前日から取得することになっている。

※帰国便搭乗のため前日にはコンドミニアムの引き払い、空港への移動等必要不可欠な仕事がありますので、帰国前日からホームリーブ扱いとなっています。
10. 医療費
 

教員および配偶者、18歳未満の子に対して指定医療機関を利用した場合に医療費が支払われる。